

数学 B 第 1 章 平面上のベクトル 第 2 節 ベクトルと平面図形 確認テスト

1. 2 点 $A(\vec{a}), B(\vec{b})$ を結ぶ線分 AB に対して、次のような点の位置ベクトルを求めよ。

(1) $5:2$ に内分する点 (2) $4:3$ に外分する点

(3) $2:7$ に外分する点 (4) 中点

2. 平行四辺形 $ABCD$ において、辺 CD を $1:3$ に内分する点を E 、対角線 BD を $4:3$ に内分する点を F とする。このとき、3 点 A, F, E は一直線上にあることを証明せよ。

3. $\triangle OAB$ において、辺 OA を $2:1$ に内分する点を C 、辺 OB の中点を D とし、線分 AD と線分 BC の交点を P とする。 $\vec{OA} = \vec{a}$ 、 $\vec{OB} = \vec{b}$ とするとき、 \vec{OP} を \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

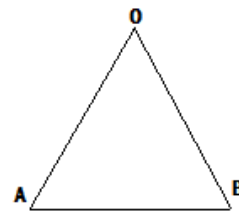
4. 次の直線の方程式を求めよ。

(1) 点 $A(1, 2)$ を通り、ベクトル $\vec{d} = (-6, 2)$ に平行な直線

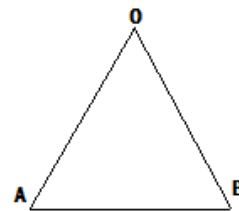
(2) 点 $A(1, 2)$ を通り、ベクトル $\vec{n} = (1, -2)$ に垂直な直線

5. $\triangle OAB$ において、次の式を満たす点 P の存在範囲を図示せよ。

(1) $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}$, $s+t=2, s \geq 0, t \geq 0$



(2) $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}$, $0 \leq s+t \leq \frac{1}{2}, s \geq 0, t \geq 0$



6. $\triangle OAB$ において、辺 OA を $1:2$ に内分する点を C 、辺 AB を $2:1$ に内分する点を D とする。また、線分 OD と線分 BC の交点を P とする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ 、 $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とするとき、 \overrightarrow{OP} を \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

7. $\triangle ABC$ と点 P に対して、等式 $2\overrightarrow{AP} + 5\overrightarrow{BP} + 7\overrightarrow{CP} = \vec{0}$ が成り立つ。直線 AP と辺 BC の交点を D とするとき、次のものを求めよ。

(1) \overrightarrow{AP} を \overrightarrow{AB} 、 \overrightarrow{AC} を用いて表せ。

(2) 2 直線 AP 、 BC の交点を Q とするとき、 $BQ:QC$ および $AP:PQ$ を求めよ。

(3) 面積比 $\triangle PBC : \triangle PCA : \triangle PAB$ を求めよ。

数学B 第1章 平面上のベクトル 第2節 ベクトルと平面図形 確認テスト
解答

1. 2点 $A(\vec{a}), B(\vec{b})$ を結ぶ線分 AB に対して、次のような点の位置ベクトルを求めよ。

(1) 5 : 2 に内分する点 (2) 4 : 3 に外分する点
(解答) $\frac{2\vec{a} + 5\vec{b}}{7}$ (解答) $-3\vec{a} + 4\vec{b}$

(3) 2 : 7 に外分する点 (4) 中点
(解答) $\frac{7\vec{a} - 2\vec{b}}{5}$ (解答) $\frac{\vec{a} + \vec{b}}{2}$

2. 平行四辺形 $ABCD$ において、辺 CD を 1 : 3 に内分する点を E 、対角線 BD を 4 : 3 に内分する点を F とする。このとき、3点 A, F, E は一直線上にあることを証明せよ。

(解答) 略 ($\vec{AF} = \frac{4}{7}\vec{AE}$)

3. $\triangle OAB$ において、辺 OA を 2 : 1 に内分する点を C 、辺 OB の中点を D とし、線分 AD と線分 BC の交点を P とする。 $\vec{OA} = \vec{a}$ 、 $\vec{OB} = \vec{b}$ とするとき、 \vec{OP} を \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

(解答) $\vec{OP} = \frac{1}{2}\vec{a} + \frac{1}{4}\vec{b}$

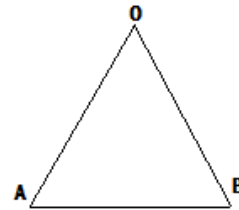
4. 次の直線の方程式を求めよ。

(1) 点 $A(1, 2)$ を通り、ベクトル $\vec{d} = (-6, 2)$ に平行な直線
(解答) $x - 3y - 7 = 0$

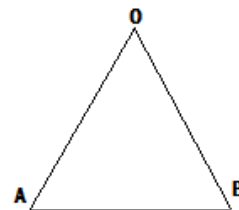
(2) 点 $A(1, 2)$ を通り、ベクトル $\vec{n} = (1, -2)$ に垂直な直線
(解答) $x - 2y + 3 = 0$

5. $\triangle OAB$ において、次の式を満たす点 P の存在範囲を図示せよ。

(1) $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}$, $s + t = 2, s \geq 0, t \geq 0$



(2) $\vec{OP} = s\vec{OA} + t\vec{OB}$, $0 \leq s + t \leq \frac{1}{2}, s \geq 0, t \geq 0$



6. $\triangle OAB$ において、辺 OA を $1:2$ に内分する点を C 、辺 AB を $2:1$ に内分する点を D とする。また、線分 OD と線分 BC の交点を P とする。 $\vec{OA} = \vec{a}$ 、 $\vec{OB} = \vec{b}$ とするとき、 \vec{OP} を \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

(解答) $\vec{OP} = \frac{1}{5}\vec{a} + \frac{2}{5}\vec{b}$

7. $\triangle ABC$ と点 P に対して、等式 $2\vec{AP} + 5\vec{BP} + 7\vec{CP} = \vec{0}$ が成り立つ。直線 AP と辺 BC の交点を D とするとき、次のものを求めよ。

(1) \vec{AP} を \vec{AB} 、 \vec{AC} を用いて表せ。

(解答) $\vec{AP} = \frac{5\vec{AB} + 7\vec{AC}}{14}$

(2) 2 直線 AP 、 BC の交点を Q とするとき、 $BQ:QC$ および $AP:PQ$ を求めよ。

(解答) $BQ:QC = 7:5$ 、 $AP:PQ = 6:1$

(3) 面積比 $\triangle PBC: \triangle PCA: \triangle PAB$ を求めよ。

(解答) $\triangle PBC: \triangle PCA: \triangle PAB = 2:5:7$